

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●コントレイルが日本ダービーを制して無敗のまま二冠達成

5月31日(日)に行われた東京優駿(日本ダービー/G I)では、皇月賞に続いてコントレイル(牡3歳/栗東・矢作芳人厩舎)が優勝、デビューからの連勝を5に伸ばすとともに、クラシック二冠を達成しました。皇月賞と日本ダービーの二冠馬は史上24頭目。無敗での日本ダービー制覇はコントレイルの父ディーブインパクト以来・史上11頭目で、無敗のままでの二冠達成もディーブインパクト以来・史上7頭目のこととなります。

### ●田辺騎手と太宰騎手がJRA通算1万1000回騎乗を達成

5月30日(土)の2回東京11日・第11レースとして行われた樺Sでエレクトロポップに騎乗した田辺裕信騎手(美浦・フリー)は、この騎乗でJRA通算1万1000回騎乗を達成しました。さらに翌31日(日)の3回京都12日・第8レースでローゼンクリーガーに騎乗した太宰啓介騎手(栗東・フリー)も、JRA通算1万1000回騎乗を達成しました。田辺騎手は史上34人目・現役21人目、太宰騎手は史上35人目・現役22人目の1万1000回騎乗達成となります。

### ●C.ルメール騎手がJRA通算1200勝を達成

5月31日(日)の2回東京12日・第4レースではアストンクリントンが1着となり、同馬に騎乗したクリストフ・ルメール騎手(栗東・フリー)は、史上28人目、現役では15人目となるJRA通算1200勝を達成しました。5842戦目での1200勝達成で、これは武豊騎手の6539戦を上回る史上最少騎乗回数での達成となります。

### ●レシステンシア、ミライヘノツバサが故障

2019年阪神ジュベナイルフィリーズ(G I)の勝ち馬レシステンシア(牝3歳/栗東・松下武士厩舎)は、左第1指骨剥離骨折を発症していることが判明しました。今後3か月以上の休養を要する見込みです。2020年ダイヤモンドS(G III)の勝ち馬ミライヘノツバサ(牡7歳/美浦・伊藤大士厩舎)は、右前浅屈腱炎を発症していることが判明しました。今後9か月以上の休養を要する見込みです。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●地元のメイショウアイアンが北海道スプリントC(門別)を制覇

北海道スプリントC(Jpn III、6月4日、門別、1200m)は、中国から差を詰めた6番人気の北海道所属馬メイショウアイアン(落合玄太騎手、牡10歳、父マヤノトップガン)が、ゴール寸前で逃げ粘る1番人気のマテラスカイをハナ差捉えました。2頭の間を割った2番人気のスズカコーズラインが2着同着となり、ノボバカラは5着、3番人気のショームは8着に終わっています。

### ●東京ダービーは伏兵エメリミット(船橋)【各地の主要3歳重賞】

東京ダービー(6月3日、大井、2000m)は、3~4番手を追走した9番人気のエメリミット(牡、父シンボリクリスエス)が残り50mで差し切り勝ち。単勝1.4倍の支持を集めた羽田盃の覇者ゴールドホイヤーは、流れに乗れず5着に敗れています。九州ダービー栄城賞(5月31日、佐賀、2000m)は、9番手から追い上げて3コーナー過ぎに一気に抜け出した2番人気のトップレベル(牝、父フリオール)が6馬身差で圧勝。単勝1.4倍で圧倒的人気の重賞5勝馬ミスカゴシマは3着でした。

### ●6月10日の関東オークスにセラノ、レーヌブランシュらが参戦

関東オークス(Jpn II、3歳牝馬、6月10日、川崎、2100m)は、UAEオークス3着のセラノ、レーヌブランシュ、アクアリーブル(船橋)が主力を形成し、クリスティとアールクインダムは初のダートが課題となりそうです。

※地方競馬は2月下旬より無観客開催となっておりますが、最新の開催情報については各主催者のホームページ等でご確認ください。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●フランスで2000ギニーと1000ギニーが開催

6月1日に行われたG1仏2000ギニー(3歳牝、芝1600m)とG1仏1000ギニー(3歳牝、芝1600m)は、当初パリロンシャン競馬場での開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響でパリにある競馬場を使用することができず、パリから北西に約200km離れたドーヴィル競馬場での開催となりました。仏2000ギニーを制したのはヴィクトールドラム(父シャマダール)。後方から鮮やかに差し切りました。M.バルザローナ騎手はこのレース初勝利。A.ファーブル調教師は昨年に続く連覇で8勝目です。仏1000ギニーは先行策からしぶとく伸びたドリームアンドドゥー(父シユニー)がハナ差の接戦を制しました。M.ギュイヨン騎手はこのレース初制覇。F.ロッシ調教師はG1初制覇をクラシックで飾りました。

### ●イギリスで競馬が再開

3月17日の開催を最後に取り止めとなっていたイギリスの競馬が6月1日にニューカッスル競馬場で再開されました(無観客)。春の主なレースの日程はG1英2000ギニーが6月6日、G1英1000ギニーが6月7日、ロイヤルアスコット開催が6月16日~20日。G1英ダービーとG1英オークスはまだ正式な決定ではありませんが7月4日に予定されています。